

自然環境保全事業

【目的】

- ・生態系の調査により現状を把握する。
- ・自然観察会の開催や生物多様性の保全に関する周知啓発を行う。
- ・特定外来生物への対応を行う。
- ・市民の自然環境保全意識の醸成を図る。

【概要】

- ・自然共生社会の実現を目指して策定した、ぬまづ生物多様性地域戦略に基づき実施する。
- ・特定地域における自然環境保全生物分布調査を行う。（浮島ヶ原、門池公園などを計画）
- ・自然観察会、環境学習会を開催する。
- ・市・市民・事業者等が連携して、希少生物の減少を防ぐ。
- ・特定外来生物等の対応を行う。
- ・浮島ヶ原の生物多様性の保全について、富士市と連携を図る。

【令和3年度】

- ・浮島ヶ原で、業務委託により自然環境保全生物分布調査を進めている。
- ・調査結果を基に、学習用リーフレットを作成する。
- ・浮島小学校の児童を対象に、アクアプラザ遊水地（衛生プラント周辺）で自然観察会を開催し、参加児童がタブレットPCを利用してレポートを作成した。レポートは浮島地区センターに展示したほか、データ公表等についても関係機関等と調整を図り、活用方法を検討していく。
- ・生物多様性の保全に関する周知啓発を行う。
- ・自然環境保全活動における企業との連携手法を検討していく。

< 自然観察会とレポート >



アクアプラザで見つけた生き物



生き物の名前	ミドリガメ (ミシシippアカミガメ)
見つけた場所	湿地 (先生のワナでつかまえた)
日本の生き物	外国から来た生き物

このカメは、外国から来た生き物です。
このカメは、特定外来生物です。取って持つて帰るとばっさんがかえられます。
特徴は、目の後ろの**赤い斑点**と、甲の黄色や黒のしま模様です。
写真のミドリガメは大きかったです。